

就学援助費・新入学用品準備金給付申請書(兼委任状・口座振込依頼書)

(宛先)津市教育委員会

以下の事項に同意し、就学援助費の給付を申請します。

提出日を記入してください。

- 1 認定審査に係る収入等調査を津市教育委員会が行うこと。
- 2 就学援助費のうち学校給食費の受領及び給付に係る権限を児童生徒が在学する学校の学校長に委任すること。
- 3 学校に必要な学用品等の費用について、所定の期日までに納付できないときは、就学援助費の受領及び給付に関する一切の権限を児童生徒が在学する学校の学校長に委任すること。
- 4 転入・転出を行った際に、認定審査にかかる資料および就学援助費の支給状況等について、転入元または転出先市町村への調査および情報の提供を津市教育委員会が行うこと。

申請年月日	令和 ●● 年 ●● 月 ●● 日				
住所	津市 西丸之内37番8号				
保護者氏名	津市 花子	津市	電話番号	(059) 229-3245	
住宅の形態	1 持家 ② 賃貸住宅 3 公団・県市営住宅 4 その他()				
生活保護法による保護を受けたことの有無	有・無		就学援助を受けたことの有無	有・無 (R5年4月～R6年3月)	
家庭の状況(申請者・児童生	申請者本人からみた続柄を記入してください。 員全員について記入してください。				
氏名	続柄	生年月日	勤務先又は学校名・学年	月(税)	対象児童生徒に○を付けてください。
津市 花子	本人	昭和●●年8月8日	口口スーパー(パート)	120,000円	
津市 一郎	子	平成●●年7月7日	〇〇中学校新2年		○
津市 二郎	子	平成●●年6月6日	〇〇小学校新6年		○
津市 三郎	子	平成●●年5月5日	〇〇小学校新1年		○
津市 四郎	子	平成●●年4月4日	△△保育園		
津市 五子	母	昭和●●年9月9日	無職 年金	70,000円	
3箇所とも同じ氏名になります。	別居していても生計を同じくする方(単身赴任等)は、同一生計世帯員として、記入してください。 住民票は別だが、同じ家に住んでおり、生計が同一の方は、同一生計世帯員として記入してください。			新学年(令和7年度の学年)で就学予定の学校名を記載してください。	
振込金融機関名	●●銀行		支店名	●●支店	
預金種別	①普通	2 当座	口座番号	0 2 2 ▲ ▲ 8 5	
口座名義人(カタカナ)	ツシ ハナコ				

※振込先の金融機関名、口座番号等を記入してください。 ※口座名義人は申請者(保護者)に限ります。

就学援助費の給付を申請する理由	次の事項で該当する項目に○を付けてください。		該当する申請理由に○を付けてください。
	<ul style="list-style-type: none"> 1 令和6年度又は令和7年度において、次のいずれかに該当する。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 生活保護法に基づく保護の停止又は廃止の措置を受けた。 (2) 地方税法に基づく市町村民税が非課税である。 (3) 児童扶養手当法第4条に基づく児童扶養手当の支給を受けている。 ② その他、お子様が就学するにあたり、経済的な理由でお困りの方(下記の申請理由欄に具体的に記入してください) 		
(申請理由欄) 平成●●年3月に離婚し、以来私のパート収入と母(五子)の年金収入によって生活を維持しています。〇〇〇〇を患う高齢の母と保育園に通う子どもの世話の必要もあり、思うように仕事に従事できません。なお、別れた夫からは養育費をもらっておらず、その他実家の援助もありません。このような状況にあるため、就学援助費の給付を申請します。			

※申請書への記入及び上記の項目等における不明な点については、教育委員会にお問い合わせください。